

試験について**I. LCAに関する試験**

LCA 手法を実行できる能力を有しているか否かを確認することを目的とし、LCA の基本概念、手法の枠組、基本規則・手順等の基本的知識の確認に止まらず、LCI データの作成、修正、算出等の実務に対応可能な実際の計算能力を測る内容とする。

LCA 試験の問題形式、一回当たりの出題数、問題の構成および試験時間は、以下のとおりとする。

- ① 問題形式 : 計算問題を含む記述式筆記試験とする。
- ② 問題数・構成 : 1 回当たり記述式問題 10 問および計算問題 2 問の計 12 問の出題とし、出題する問題の構成は表の「出題数」の欄に示すとおりとする。
- ③ 試験時間 : 120 分とし、終了した者については試験開始 60 分後から退席可能とする。
- ④ 採点の基準 :
 - ・記述式問題は 1 問 5 点とする。
 - ・計算問題は 1 問 25 点とし、正解でも計算プロセスに理解不足が見受けられる回答には減点を行なう。
- ⑤ 合格点 : 75 点以上であることとする。

LCA 試験問題作成基準

| No. | 科目 | 出題の内容 | 出題数 |
|-----|-----------------|---|------|
| 1 | LCA の概要と意義(記述式) | 1) LCA の基本概念に係わる事項 ・概念、用途/有効性、限界/注意点 2) ISO14040 規格シリーズに係わる事項 ・主要用語、規格の構成 | 2 問 |
| 2 | LCA の手法(記述式) | 1) 「LCA 調査の目的と範囲の設定」に係わる事項 2) 「LCI 分析」に係わる事項 3) 「LCIA」に係わる事項 4) 「ライフサイクル解釈」に係わる事項 5) 「クリティカルレビュー」に係わる事項 | 6 問 |
| 3 | LCA の応用(記述式) | 1) 環境ラベルへの応用に係わる事項 | 2 問 |
| 4 | 計算問題 | 1) LCI 計算 : ・アロケーション重点の計算問題(重量基準/価格基準など) ・データ加工計算問題 2) LCIA 計算 : 特性化係数計算問題 | 2 問 |
| | 合計 | | 12 問 |

(試験当日の要領)

試験実施当日の要領は次のとおりとする。

- ① 解答は問題用紙上に記入し、解答された問題用紙を受験者全員から回収する。また、受験者に問題の持ち帰りを認めないこととする。
- ② 受験者には、受験に当たって参考書2冊までの持込を認めることとする。
- ③ 受験者は必要な電卓・筆記具等を持参することとする。

(参考書について)

参考書の持込は各試験について2冊まで認めます。LCA試験の参考書例は以下です。

- ① LCA研修 入門編 テキスト

※本テキストの持参を推奨します。

※以前参考書としてご案内していた「LCA概論（一般社団法人産業環境管理協会発行）」もお使い頂けます

- ② JG-01：SuMPO環境ラベルプログラム 基本文書

(参考書入手について)

- ① LCA研修 入門編 テキスト

SuMPO環境ラベルプログラム事務局までお問合せ下さい。

3,000円/冊（税抜）にてお渡しいたします。

- ② 基本文書

SuMPO環境ラベルプログラム文書として下記URLにてPDFで公開されています。

<https://ecoleaf-label.jp/resource/gpi/#JG-01>

以上